

収 斂 ・ 消 炎 剤

日本薬局方

チ ン ク 油

DZINC OXIDE OIL

【貯法】

気密容器。

日本標準商品分類番号

8 7 2 6 4 9

承認番号	(61AM) 第419号
薬価収載	1986年1月
販売開始	1952年2月
再評価結果	1979年2月

【禁忌：次の部位には使用しないこと】

重度又は広範囲の熱傷（酸化亜鉛が創傷部位に付着し、組織修復を遅延させることがある）。

【組成・性状】

1. 組 成

本品100g中、日局酸化亜鉛 50g、日局ヒマシ油 12.5g、日局ダイズ油適量を含む。

2. 性 状

本品は白色～類白色の泥状物で、長く静置するとき、成分の一部を分離する。

【効能又は効果】

次の皮膚疾患の収れん・消炎・保護・緩和な防癢。

ア) 小範囲の擦傷

イ) 小範囲の第一度熱傷

ウ) 小範囲の湿疹・皮膚炎

【用法及び用量】

通常、症状に応じ1日1～数回、直接患部に塗布する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

眼には使用しないこと。

2. 副作用

過敏症：過敏症状があらわれた場合には使用を中止すること（頻度不明）。

皮 膚：発疹、刺激感等の症状があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止すること（頻度不明）。

3. 適用上の注意

長く静置すると成分の一部が分離するので、このような場合にはよくかき混ぜてから使用すること。

【薬効薬理】

酸化亜鉛の局所収れん作用、乾燥性を利用したもので、皮膚炎症を消退し、肉芽形成を促進する。

【有効成分に関する理化学的知見】

1. 一般名

酸化亜鉛

2. 化学名

zinc oxide

3. 分子式

ZnO

4. 分子量

81.39

【包 装】

500 g。

【主要文献】

第13改正日本薬局方解説書，第2部医薬品各条D-726，廣川書店。

【文献請求先】

タツミ薬品工業株式会社 学術情報部

〒 537-0013 大阪市東成区大今里南5丁目14番6号

【製造業者の名称及び住所】

製造発売元 タツミ薬品工業株式会社

大阪市東成区大今里南5丁目14番6号